

# 非日常を感じられる「宮崎を代表する古着屋」を目指して



**CHILK**

とどろき りょうや

**轟木 凌也** さん (28歳)

**CHILK**

ひしじま りゅうた

**比志島 隆太** さん (27歳)



📍 小林市本町 32

🕒 13時～21時

📅 水曜・不定休

📷 chil2021

オープンから2周年を迎えた赤松通り（本町）の古着屋「CHILK」。白を基調とした清潔感のある店内には、厳選された古着がゆったりと並ぶ。「仕事や学校、家事・育児などの日常を離れて、ゆったりと非日常的な時間を過ごせる古着屋」をコンセプトに、同店を運営する轟木凌也さん（南西方出身）と比志島隆太さん（堤出身）に話を聞いた。

赤松通りの古着屋「CHILK」を運営するのは、東京からUターンした20代の2人、轟木凌也さんと比志島隆太さんだ。小林秀峰高校の先輩後輩であり、東京での就職先の先輩後輩でもある2人は、たまたま訪れた古着屋の雰囲気や店員の人柄に惹かれて通ううちに、古着の世界に魅了されていった。

「小さい頃から慣れ親しんできた通りで、商店街を歩く文化が残っている」赤松通りに、帰郷して古着屋を出店しようと提案したのは比志島さん。轟木さんも同意し、約2年間をかけて準備。令和2年12月にUターンし、翌令和3年7月に「CHILK」をオープンした。

店内には2人が厳選した「CHILKらしい」と思ってもらえる「古着が並ぶ。未経験からの起業で仕入れ先とのつながりもなかったが、2人は体当たりで仕入れ先を開拓。

「どうやってお店を知ってもらうか」「古着屋がなく、古着にお金をかける習慣がない小林で、どうやって古着を手にとってもらうか」。

試行錯誤を重ねてきた2人の努力もあって口コミやSNSで人気も広がり、最近では市内だけでなく、宮崎市や都城市、さらには鹿児島県から足を運ぶ若者も増えてきている。

現在2人は、「小林をもっと楽しい場所にしたい」と、同年代の仲間と新しい取り組みを進めている。野外音楽イベント「山麓フェスティバル」の開催だ。ターゲットの宮崎・熊本・鹿児島の若者がアクセスしやすく、参加者が小林の自然を感じられるようにと、小林インターチェンジに近い、霧島連山が望める場所を会場に設定。

「できれば毎年開催していきたい。『小林といえど山麓』が定着していけば、小林の認知度向上にもつながるのでは」と轟木さんは話す。

今年7月で2周年を迎えた「CHILK」。記念イベントでは多くの人からお祝いされ、「たくさんの方に支えてもらって

## 【野外音楽イベント「山麓 2023-SANROKU-J」】

日時：9月30日（土）15時開場、16時30分開演

会場：NISHIMORO FOREST PARK

（小林市南西方1130-22）

30th.Sep.2023 (Sat)  
Nishimoro Forest Park  
Open/15:00 - Close/21:00

ほめまして山麓す。

▼チケットなどのイベント詳細



「と強く感じたという比志島さん。同時に、常連客を大切にしながらも、山麓フェスや県外のイベントへの出店を通じて、さらに多くの人にお店を知ってほしいと2人は意気込む。

新しい挑戦を続ける轟木さんと比志島さん。2人が目指すのは「宮崎を代表する古着屋」だ。

小林  
小人  
こばやしびと  
Vol.116

